

# ACTIONOSP!

持続可能な未来のために、できることを

OSP GROUP  
for SDGs

未来につなげるパッケージ  
SUSTAINABLE PACKAGE

## 紙素材POPで 脱プラスチック

フィルム素材を使用せず、紙素材で作ったアテンションPOPです。透け感のある紙素材なので、貼り付け部の情報を隠しません。フィルム素材よりも安価でありながら同等のコンがあるののでしっかりと立ち上がります。プラスチックの過剰利用を抑えることができ、脱プラに繋がる製品です。

- 1 プラ  
プラスチック削減
- 2 環境負荷低減
- 3 エシカル消費

## ペーパーアテンション



紙素材なのに  
透け感がある



詳しくはHPへ!



製品・サービスについてのご相談や  
お問い合わせはOSPホームページから!

お見積りやご質問などの相談も、お気軽にお問い合わせください



お問い合わせフォームへ

プリオ「大阪の印刷」2024 5月号

PRINTING OF OSAKA

# PRI・O

MAY 2024  
プリオ  
No.788

## 山積する課題を抱えた印刷業界 未来に向けてどのように舵取りをすべきなのか

PRI・Oトップ対談 Vol.37 ゲスト 川本 洋祐氏 大阪商工会議所 紙・印刷部会 部会長  
レンゴー株式会社 代表取締役社長兼COO

# ゲラって なに?



2024年(令和6年)5月1日発行  
第70巻 第5号 通巻第788号

発行所/大阪府印刷工業組合  
大阪府都島区中野町4-4-2

発行人/浦久保康裕

電話06-6253-3021(代)

定価330円(税込)

発行元(編集部)



### 大阪府印刷工業組合

〒534-0027 大阪府都島区中野町4-4-2

5  
2024





# Morisawa Fonts

文字とつながる。世界がひろがる。



フォントのサブスクリプションサービス

豊富な書体ライブラリー / 複数デバイスでの利用 / 簡単なフォントインストール

[morisawafonts.com](http://morisawafonts.com)



## お薬的、話の特効薬 としての存在の印刷組合

大阪府印刷工業組合 常務理事  
レスター工業株式会社 代表取締役

溝口剛司

印刷組合に若い経営者が入ってこられて、話をお聞きすることが多くなったなと感じております。

経営者になられた経緯は、先代から引き継がれた場合、別会社から会社ごと任された場合、もちろん、自分で起業された場合など、いろいろなケースがあるかと思いますが、いつの時代でも経営者は孤独です。印刷組合員のいろいろな年齢の方との情報交換や意見交換、交流によって経営のヒントをつかめたら、と思つて印刷組合に入られる方が、この時期に多いと感じています。そのためにも、新しく入られた会社への各支部としての細かいフォローが大切と考えます。

人は、常に何かに苦しみながら、毎日、毎年そのハードルを越えようと生きていると思います。だから頑張ろう、乗り越えようという思いで、仕事も生活もこなしていると思います。

印刷組合が、印刷会社のお薬的、話の特効薬としての存在、日々の仕事の大変さ、苦しさへの新しい元気のもとになればいいのかなと感じています。

組合のホームページの加入のメリットを見られて、各種セミナーへの参加とか組合員同士の交流など、印刷業界の最新情報の収集に魅力を感じて、入会された方もおられます。

また、ペーパーサミットのようなイベントを通じて、印刷会社とクリエイターとのコラボに興味を持ち、組合に復帰された会社もおられます。印刷関連の会社が新しく入られることが多いようにも感じています。

大阪府印刷工業組合の組合員数は、現在は減り気味ですが、今後は、印刷機を保有されている会社は減るかもしれませんが、いろんな意味で、印刷関連会社の組合への加入数は増えていくように思います。印刷業として生き残るためにも、加入は必要かと思えます。

今後は、支部と本部のつながりがより密になるよう行動してまいります。印刷業の今後の繁栄は、若手の力が大きいかもかもしれません。



山積する課題を抱えた印刷業界

# 未来に向けて どのように舵取りを すべきなのか

浦久保 康裕

大阪府印刷工業組合理事長

川本 洋祐

大阪商工会議所紙・印刷部会 部会長  
レンゴー株式会社 代表取締役社長兼COO

PRI・O  
トップ対談

印刷業界の経営者は平均年齢が60歳代と他業界と比較して高く、事業承継が遅れているのに加え、原材料費やエネルギーの高騰、深刻な人手不足など、課題は山積しており厳しい経営環境にあります。また社会情勢が激変する時代を乗り越えるため、DX(デジタルトランスフォーメーション)やGX(グリーントランスフォーメーション)などに対応するための構造改革にも着手しなければなりません。今回は今期より大阪商工会議所の紙・印刷部会 部会長に就任されましたレンゴー株式会社 代表取締役社長兼COOの川本洋祐氏に、印刷業界の課題解決や未来についてお聞きしました。



## これまでの「当たり前」の先を見通す先見性を

**浦久保:** コロナ禍による商習慣の変化によって、ペーパーレス化がさらに加速しており、元請け下請けを問わず印刷物の発注元である企業の蛇口はどんどん閉まっています。現実的にいま後加工の製本・紙工業の事業継続が困難になり廃業される事業所が増え、中小印刷事業者の業務に支障をきたすことが危惧されています。それ以外にも我々が直面しているさまざまな課題も含めて、ご意見をいただけますでしょうか。

**川本:** 私たちが扱う紙製品は、「紙」と「板紙」の二つに大別できます。これらの流通量の推移から近年の商習慣の変化をよく見て取ることができます。板紙は、段ボールや紙器などのパッケージとして商品を保護する包装資材という役割のほか、購買意欲を掻き立てる販売促進の機能も有しており、その出荷量は堅調に推移しています。一方、長年情報伝達媒体として活躍してきた紙は、インターネットやスマホの普及によって出荷量は右肩下がりです。

最近ではカタログギフトも従来の冊子ではなく、二次元コードが入ったギフト券のようなものに様変わりしています。二次元コードをスマホなどで読み取って注文するので、はがきを投函する必要もありません。こうした変化によって「これまでの当たり前」がいとも簡単に変わってしまうことを認識し、いかにその変化に対応していけるのかということが印刷業界のみならず全産業に問われているのだと思います。

## 痒い所に手が届く事業に注力

**浦久保:** デジタル技術の進展によって、情報伝達媒体としての紙の価値が下がっているのはよく理解できます。この課題を打破するために商習慣の変化に合わせた商品開発やマーケティング戦略を理解し、印刷+αの価値を提供しなければならないと感じています。またDXによる生産の効率化を促し、各社の強みを活かした印刷やBCPの対応を目指した生産協力を加速する仕組みとして各都道府県印刷工業組合の中央組織である全日本印刷工業組合連合会(以下、全印工連)ではDX-Platを開発し、本稼働に

向けて試験的に全国9地区で運用しています。製造を協業することで設備投資に対する負担を軽減し人・モノ・お金を新たな事業に投入し生き残りのための業態変革に早急に取り組む必要があります。

**川本:** 商習慣の変化に加えて多様性の時代に突入した日本では、ハードよりもソフトが重要視されているように感じています。レンゴーでは全国にグラフィックデザイナーとパッケージエンジニアを配置して、ロゴ開発から形態考案まで商品にまつ

わるすべてのデザインをワンストップで行うことができる体制を構築しています。

また、セールスプロモーション(以下、SP)事業に注力しています。中小のお菓子メーカーや化粧品会社では自社でSPの機能を持っていなかったり、大手でもSP事業を外部委託するケースが多くなりつつあります。加えて国内の大手印刷会社はデジタルに向けた事業転換を図っており、印刷から距離を置きつつあるので、イベントの企画から運営までをレンゴーグループが手掛けるケースが多くなっています。



例えば新商品のビールの販促活動にあたって、アンテナショップの企画・運営を行うなど、キャンペーン全体をプロデュースすることもあります。

商品にどのような特徴があるのか、誰にどのようなメッセージを伝えたいのかについて、顧客としっかりコミュニケーションを取りながら共通の理解を深めていくことで、辛い所に手が届くサービスを提供できる、存在価値のある企業になれるのではないのでしょうか。

コロナ禍を経て、デジタル技術による情報伝達には限界があることが証明されました。高齢の方への情報伝達には紙の方が断然適しています。またデジタルのやりとりだけではコミュニケーションに歪みが出始めている場面も多くあります。我々業界団体が紙の価値をもっとしっかりと伝えていかなければいけないと思います。

紙・パルプ業界の事業再編は20年ぐらい前から世界中で行われてきています。1989年にレンゴーでは海外事業の先駆けとして、私を含む3名がそれぞれ別々の会社に海外研修生として1年間派遣されましたが、

## 求められる印刷業界の環境対応

**浦久保:** 持続可能な社会の実現に向けた取り組みについて伺います。再生可能エネルギーの活用や廃棄物削減など、環境への配慮を促進するための取り組みについて業界が情報や技術を共有し業界全体で取り組む環境整備をすることは可能でしょうか。

**川本:** レンゴーグループは世界に約400の拠点があり、段ボールの生産だけでなく印

現その中の1社は段ボール事業から撤退しています。私が当時派遣されたウエストベコ（現ウエストロック）とスマーフット（現スマートフィット・カップ）は今年に経営統合する予定です。

欧米でも紙・板紙という限られた市場で利益を出すためには、経営統合を図りながらパイを分け合っていくを得ない状況になっていると推測しています。

**浦久保:** 印刷業界でも技術革新が進み、2000年頃からデジタル印刷が普及しました。これまでコスト高になっていた小ロット印刷に加えて、バリエーション印刷など顧客ニーズに対応することができるようになりました。しかし売り方に問題があったと思っています。数千万円もする機械やソフトを導入したにもかかわらず、技術的な価値を売価として反映せず、「フィルムや刷版なしで、早く、安くできます」と低価格を前面に押し出した売り方をしてしまったことが悔やまれてなりません。

原点に立ち返り、紙にインキを転写した工業製品を提供するのではなく、永年取り

刷事業も手掛けています。世界中の企業が環境負荷を減らしていこうという潮流のなかで、レンゴーは有機溶剤をほとんど含まないフレキソ水性インキを使った、環境に優しい印刷技術にも取り組んでいます。技術的なハードルは高いですが、この印刷方式はプラスチックフィルムや不織布素材にも鮮明に印刷できる利点があります。またレンゴーでは2023年11月にプライム市場における国内製紙会社で初のSBT認証を取得しました。これはパリ協定と整合性のある温室効果ガス排出削減目標を立てていることを示す国際認証で、グループ全体で気候変動対策に貢献していきたいと思っています。

私はいま国際段ボール協会 (ICCA) の会長を務めていて、2025年5月にICCAに

組んできました情報伝達分野におけるユニバーサル・デザイン、メディア・ユニバーサル・デザイン (MUD) や生成AIを活用し従来にはないサービスを付加して情報伝達のプロとして存在価値を高めていかなければならないと思っています。技術的な価値を価格転嫁に結び付けるヒントをお教えいただけますか。

**川本:** デジタル印刷技術は進化を続け、いまでは段ボールに印刷することが可能になりました。私たちの扱っているパッケージは、消費者との距離が近いものが多いので、そのデザインは商品の売上げに直結しやすいという特色があります。バリエーション印刷により顧客のニーズに細やかに対応したデザインは、商品自体の価値を高めることにつながります。しかし、海外と比較して日本にはアイデアやデザインなどのサービスに価値を払う習慣がありません。どちらかというより安くして良いものを求めるような価値基準があるので、サービスの一歩先の付加価値を提供することが重要なのではないのでしょうか。

加盟する各国の団体、企業が一堂に会する「ICCAグローバルサミット」が大阪で開催される予定です。会期中である2025年日本国際博覧会 (大阪・関西万博) の視察も計画しており、テーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を世界のICCAメンバーと共有することにより、未来の段ボール産業や社会デザインについての議論につなげていく考えです。

レンゴーの段ボール原紙は98%以上がリサイクルで製造されています。表面の印刷適正があるので100%にはできませんが、環境の優等生だといえます。世界中から来る大阪・関西万博の来場者にオープンファクトリーを通じて、日本の印刷や品質・生産管理などを見ていただき、環境に貢献する産業だとアピールできればと考えています。

## 業界団体が連携し、日本の環境印刷を世界に発信

**浦久保:** 川本様が部会長を務める大阪商工会議所の紙・印刷部会と我々の印刷工業組合の間での連携や協力の可能性について伺います。テーマや分野ごとにおける取り組み情報の共有や共同プロジェクトの実施など、お互いの強みを活かした連携の形を考えていくことについてはどのようなお考えをお持ちでしょうか。

**川本:** 欧州の業界団体は、自身の業界の価値をいかにして上げられるのかに時間と労力を費やしています。DXやGXが単に世の中の要請であるからという受け身の対応ではなく、自主的な活動をされています。商品価値を高めるために、環境への対応をアピールしながら、価格に正当性があることを訴えることで、多少高い商品でも購入してもらえ文化があるといえます。

例えば、石油素材のフィルムよりバイオ系のフィルムの方が高いわけですが、欧州の消費者は環境に対する意識が高いので後者を購入します。日本でも商品の付加価値を消費者に認めてもらえるような風土をつくりあげていけるよう、我々業界団体ももっとアピールしていければいいと思っています。

**浦久保:** 私たち印刷業界では、環境に配慮した印刷事業者を認定するグリーンプリンティング (GP) 制度や、事業協同組合では日本初となるCSR認定制度、そしてMUD、印刷に特化した個人情報管理するJPPS制度などさまざまなサービスを組合員に提供しています。しかしながらこれらの取り組みが十分にステークホルダーに

浸透していないためか、評価基準に反映されにくく取得企業は微増の状態です。SR調達を含め取り組みを価値として認めていただく社会になればと思いますがいかがでしょうか。

**川本:** 今お話のあった認定制度をはじめとしてCSRやSDGsに関わる活動について、それぞれの企業は高い志をもって取り組んでいくべきであると考えています。その実践のためには目の前の損得勘定にとらわれるのではなく、長期的な視点で社会課題の解決に真剣に立ち向かう意識を持つことが重要だと思います。

紙・パルプ業界でもMUDに対する取り組みをもっと進めていくべきだと感じました。互いに協力し合いながら印刷業界の価値を上げていければと思います。

**浦久保:** 私もコストについての捉え方を考えなければならないと思います。印刷物でも販促物ではなく資材扱いされるような製品は特にコスト最優先で「安い」という価値観が優先されます。でも「安さ」とは直接的なものだけでなくその背景でかかるものもコストに含めて考えなければならないと思います。

本日、川本様に興味をお持ちいただいたMUDの事例ですが、堺市で「市民税・府民税



### PROFILE 川本 洋祐

1955年大阪府生まれ。78年神戸大学経済学部卒、レンゴー株式会社入社。2002年岡山工場長、04年秘書室長、05年理事、07年執行役員、11年取締役兼執行役員、14年取締役兼常務執行役員、19年取締役兼専務執行役員、20年代表取締役社長兼COO (現職)。23年段ボール産業の国際団体「国際段ボール協会 (ICCA)」会長。同年大阪商工会議所 紙・印刷部会 部会長。



プリンちゃん、悪いがそのゲラを見せてくれんか。

ゲラ？ 私そんなにゲラじゃありませんけど。。

ちがうよ、プリンちゃん。印刷用語でゲラっていうのは校正紙のことだよ。

おお、そうか。たしかに関西ではよく笑う人のことをゲラっていうけどな。

かつて活版印刷が主流であった頃、活字を一字ずつ拾って版を組み上げる木の箱をゲラといったんじや。

そのゲラを使って印刷したものをゲラ刷りと呼ぶようになった。要するに本刷りする前の試し刷りのことを指すのじやよ。

もともとは英語のgalleyからきているそうですね。

そのとおり！ galleyというのは、昔の大型の手こぎ船(ガレー船)のことで、底が浅くかたちが似ていたこの箱もgalleyと呼ばれるようになったとか。

ガレー、ガラー、ゲレー、ゲラーと変化して“ゲラ”になったのかな。

ところでゲラ刷りには、大きく分けて2種類あると聞きましたが。

ひとつは簡易校正じや。インクジェットやレーザープリンターで、サイズ確認や、だいたいの色目、誤字脱字のチェックだけなら、これで十分対応できるぞ。

もうひとつは、実際に使用する印刷機、紙、インキを用いて出力する本機校正じや。時間も費用もかかるけど、色の発色を確実にチェックしたい、仕上がりがイメージをしっかりと確認したいときはこっちじやな。

通常印刷物は、極力まちがいが起らないよう何回かのゲラ刷りを経てから印刷されるのですね。

最初に出したゲラを初校、回を重ねることに2校、3校…最終のゲラは、念には念をということで、念校とも呼ぶぞ。

最後に修正するべきところがなくなったらようやく校了ですね。

そうじや。ただ、修正が少なかったり時間がない場合は、責了といって印刷所の責任で修正し、校正を終了することもあるぞ。

ゲラって大切。大事なところがまちがっていたら、ホント笑えないものね。

ストレッチフィルムディスペンサー XT Orange エクスティーオレンジ

PPバンド通しツール ストラップバンドディット

Youtube

作業環境の改善をお手伝いします。

NEW パワーロール NH50 改正 PRTR法 非該当  
ブランケット&ローラーUVインキ洗浄液  
適度な乾燥性で自動洗浄にも適しています。

お問い合わせは **フエノ株式会社**

SCREEN

オンライン校正で働き方を変える！

Web ポータルシステム  
**EQUIOS Online**

株式会社 SCREEN GP ジャパン 大阪支店 / 06(6531)0333  
〒550-0011 大阪府大阪市西区阿波座二丁目1-1 CAMCO 西本町ビル5階

アプリダウンロード不要！  
ワンステップで  
**WebAR体験！**

卒業式・入学式  
ARフォトフレームで  
好きな人と写真をとろう！

株式会社 NPC コーポレーション

たゆまぬ研究と品質管理で  
高品質な製品をお届けします

高性能UV印刷用インキローラー  
**アバントUVシリーズ**

ゴムローラーのインキ転移性とゴム劣化性を従来品より大幅に改善することにより、高品質な印刷物が安定して得られます。また長期間使用できますのでコスト削減も可能です。

株式会社 **加賀ローラー製作所**  
本社 / 大阪市生野区中川5-3-13 TEL(06)6751-1121  
URL <http://www.katsura-roller.co.jp>



# 大青協(大阪青年印刷人協議会) 副議長抱負



気軽に若手が  
相談できる場所

依藤 哲也

青葉印刷(株) (東支部)

自分もそうだったのですが、若い時から社長になると決まっていた会社に入社し、悩み事があっても誰にも相談できないことが多かったのですが、大青協に入り同業の歳の近い仲間がたくさんでき、さまざまな情報交換や悩み事を話す仲間ができました。

大青協をもっと活発化し大青協に入ってよかったと思えるような場所にしていき、20代・30代の若い世代が気軽に相談できる場所を提供するのがこの2年間の目標です。



アツギが  
交流できる場所

尾寅 玄樹

(株)美販 (東和支部)

印刷業界に限らず、20代・30代の会社を継ぐ予定のアツギは悩み事があっても社内では相談しづらいことが多くあると思います。また時代の変化に合わせて、新規事業や業態変革など、新しいことにチャレンジするうえでその案を誰かに聞いて欲しいと考えられる方もおられると思います。

これからの時代を担う世代が大青協で交流・情報交換し、意見を出し合うことでお互いに何かを得られる場所にするのが私の目標です。



新時代の  
集まり

黒木 昭博

(株)ラフコネクト (天親支部)

2年前に大青協に入らせていただき、同世代の社長や後継者の方など情報交換や悩み事を相談できる仲間が増えたと感じています。毎月の定例会では活発な議論をしながら「近畿ブロック協議会」や「キックオフコンベンション」といった行事をみんなで作ることでより一体感が生まれ、仕事やプライベートでつながりをたくさん持たせていただくことができました。

今期から谷口議長のもと、「絆」をテーマに印刷業界に限らず新しい分野でチャレンジできる場所を若手のメンバーたちで切り開いていけるよう努めていきます。

この2年間で新しい仲間を増やしながらか切磋琢磨、叱咤激励ができる場所を提供していくのが私の目標です。



「つながり」を  
生み出せる場所

野村 優斗

(有)野村印刷 (東支部)

組合・大青協に加入して約3年を経て、今回副議長を務めさせていただきます。有限会社野村印刷の野村と申します。

私は今年30歳になりますが、自分と同世代の組合員はまだまだ少ないと感じます。これからを担う20代・30代の仲間を増やしながらか大青協を拡充することで、垣根を越えたさまざまな形の「つながり」を発信できる場所にしたいと考えております。

よろしくお願いいたします！



主催: 日本印刷技術協会 / 大阪府印刷工業組合

# 2024年度 新入社員養成講座を実施



日本印刷技術協会(JAGAT)と大阪府印刷工業組合主催の2024年度 新入社員養成講座が桜の花の下、4月2日(火)から3日間開催された。

初日は、印刷業界動向とビジネスマナー、2日目は印刷技術とDTP基礎、3日目は印刷研修および作道印刷工場見学を中心に行った。



印刷業界の講義では、印刷の成り立ちをはじめ、業界の特徴と動向、印刷を取り巻く環境変化、デジタルを中心とした印刷会社の多様なサービスについて解説した。

ビジネスマナー研修では、会社のルール、第一印象で好印象を与える基本5原則、社会人としての心構え、電話対応

の基本などについてコミュニケーション演習を含めた指導を行った。学生から社会人への大きな変化として、インプットからアウトプットへの重要性を説明した。また、敬語や言葉遣いの間違いを恐れず、敬意を持って積極的にコミュニケーションを取るよう指導した。

印刷技術では、製造工程の流れ、印刷物の目的や企画のあり方、DTP制作の基礎、印刷方式、用紙、加工について解説。同時に顧客視点、差別化(自ら選択される人材になること)の考え方や重要性も示した。

印刷研修では、作道印刷にてオフセット印刷技術をはじめ印刷機の構造を解説後、会社見学(営業・制作・CTP・印刷・



加工)を行った。

最後に、印刷業界は受注産業のため短納期対応も多くなるが、在庫がないというメリットもあること、仕様変更が多いためミス・ロスが発生しやすい特徴などを説明した。特に印刷ビジネスは、オーダーメイド生産が多く、社内外のコミュニケーションのうえに成り立っていることも解説した。また、社内には機密情報が数多くあること(宝の山)、改善や変化を続けることの重要性、若い人材への今後の可能性と期待の言葉により幕を閉じた。

多くの内容を盛りこんだ研修であったが皆熱心に学び、可能性を感じる3日間であった。

(報告 / 日本印刷技術協会 事務局)



# 社員と共に学ぶ ケースメソッドセミナー

50名(34社)が  
8つのグループに  
分かれ、未来の  
印刷会社を創造



熱気あふれる会場内

経営トランスフォーム委員会が主催する「社員と共に学ぶケースメソッドセミナー」が、3月9日(土)に大阪産業創造館で開催された。同委員会の一員である筆者も、運営兼受講者として参加した。

このケースメソッドセミナーは、ある架空の印刷会社の概要が書かれた文献を元に、自分がその会社の経営者や幹部社員になったつもりで、経営戦略や経営計画についてグループ内メンバーでディスカッションを繰り返しながら未来の印刷会社を創っていくもので、経営者をはじめ、幹部社員や幹部候補社員といった企業の中核を担うメンバーを対象に実施され、当日は50名(34社)の参加者を8つのグループに分け、満席御礼のなかで開催された。

## 初対面同士が未来の印刷会社を創造

谷口委員の司会進行で開始を宣言し、伊東委員長の挨拶では「架空のケース会社『株式会社山田印刷』の未来についてグループディスカッションによる意見交換を行い、忖度のない未来を導き出し、有意義で学びの多い1日にしてほしい」とのお言葉をいただいた。

グループワークの開始前には、中小企業診断士の諸岡氏から、グループディスカッションの基礎となるマーケティングや財務諸表の基本についての講義があった。その後、仮想ながらグループ内で「株式会社山田印刷」の役員を決めることになり、普段は経営者の方が秘書役になったり、従業員が社長を務めるなど、初対面同士が緊張しつつも、打ち解け合った雰囲気の中で「株式会社山田印刷」の5年後、10年後のビジョンについて議論を深めることができた。

## あっという間の8時間! 多様で個性的な発表に驚き

グループワークの最初は株式会社山田印刷の事業を把握するため、「SWOT分析」が行われた。内部環境として株式会社山田印刷の「強み」と「弱み」に加えて、外部環境の「機会」と「脅威」を抽出しながら「未来のあるべき姿とのギャップ」を考えた。「4P(何を/Products・どこで/Place・いくらで/Price・どんな宣伝で/Promotion)に、S(どんなサービスで/Service)」を加えて「新たな組織体制」をどう作るのか、ディスカッションが行われた。

午前10時から行われたケースメソッドセミナーもあっという間に夕方を迎え、最後のグループ発表では、本当に同じテーマでディスカッションした結果なのかと思われるほど、グループごとに多様で個性的な発表が行われたことは非常に面白く、興味深い結果で、目から鱗的な発表も数多く飛び出した。グループ内の社長と専務がその役職になりきって発表するなど、会場を大いに盛り上げたことも印象深かった。

最後のまとめでは、大阪府商工労働部の松下氏から総評をいただき、ディスカッションの仕方や工夫、時間区切りによる進捗管理の有効性などについての意見をいただいた。



グループ発表する寺田氏(右)と高乗氏

## 圧倒的な優位性を確立し、 他社との差別化を図る

本セミナーには浦久保理事長にも参加いただいております。開会の挨拶では「売り物」「売り先」「売り方」の3つで構成される業態に加えて、「価格」「商品」「アクセス」「サービス」「経験」の5つを重視する「ファイブウェイ・ポジショニング」の重要性を強調され、これら5つの要素のうち1つを圧倒的な市場の優位性をもつものにする事で他社との差別化を図り、さらにもう1つをプラスアルファ差別化することが重要であると述べられた。また生成AIの活用についても触れられ、AIを使いこなすことで新規営業に活用し、コストを極力かけずに新しいスタイルを作り出すことができると示唆された。これらをうまく使いこなし「新しい顧客や新しい売り物を作ることにどんどんチャレンジしていきましょう」という励ましのお言葉を頂戴し18時45分にセミナーが終了した。

セミナー受講者のアンケート結果によると、今回のセミナーについて有効とした回答は4.73pt(5点満点・45回答)であり、受講者にとって有益なセミナーだったことが伺えた。私自身も本セミナーを通じて、多角的な視点を持つことの重要性を改めて認識し、異なる視点からの意見を聴くことで、自社のビジネスに対する理解を深め、新たな視点を得ることができた。また、ケース会社「株式会社山田印刷」の財務状況が切迫していないという設定により、多くの選択肢を考察することができ、そのプロセスが非常に楽しいものであった。次はこれらの知見や経験を、今後の業務に活かしていきたいと感じた。

(報告/経営トランスフォーム委員会 三楽紙業(株) 永所祐希)



総評を述べる  
浦久保理事長

## 受講者の声

次回開催希望や  
ご好評の声を  
多数いただきました!

### 経営者からのご意見

自社の経営戦略を立案しているところなので、とてもいい議論や参考になる意見をもらえた。またさまざまな視点での意見があることに正直嬉しく感じた。印刷の未来は明るい。

10年後のビジョンは遠すぎて想像しにくいですが、今回のセミナーは非常に有意義だと感じました。来年度の開催も希望します。

経営者だけでなく幹部社員の意見を聞くことができ、参考になりました。これまで漠然と将来のことを考えていましたが、実現可能な目標をたてて事業を遂行する必要性を感じました。

### 幹部社員からのご意見

外部役員の方と一緒にグループでディスカッションすることができ、自分で気づけない視点や学びがあり、良い経験になりました。最初に財務諸表の基本の講義があったので、スムーズにいろいろと考えることができました。

普段の会議とは違い、ここまで細かくアウトプットしながら議論できる機会に恵まれ、大変有益な時間でした。同じテーマでもグループごとに違った展開になったのも非常に興味深かったです。普段の活動にもぜひ繋げていきたいと思います。

疑似的ではありますが社長という立場を経験させていただき、とても貴重な時間でした。少ない時間のなかでも選択を迫られるのが経営者なんだと、経営のおもしろさを感じました。

### 上記以外の方からのご意見

ものすごく勉強になりました。お得意先である印刷会社様など共通の課題をもとにいろいろな方とディスカッションできて良かったです。お客様に何を提供していきべきかを学べました。



開会の挨拶をする伊東委員長(右)と大阪府商工労働部の松下氏



食べろ 観ろ 遊ろ 歩ろ 和ろ 知ろ

／うちのご近所のええところを紹介します／

# I LOVE 支部MAP

東支部

## 女性や若手の活躍が 当支部の自慢です。

東支部は京阪沿線・大阪市・東成区と範囲がバラエティ豊かで、私自身の会社は守口市にあります。今回は支部の自慢をさせていただきます!!

現状、東支部は去年で37社になり、支部内でも仕事、プライベートともに活発に動いているのですが、そのなかでも女性経営者や若手の活躍が目立ってきています。

特に、青山大生・山中健太・野村優斗の3名(他にもいます!)で、東支部は今年度からこの3名を中心にした若手会(名称はまだ決まっていない)を発足。普段来られない若手幹部や社員(男性・女性)に向けた次代を担う支部形成を目標として、私を含む支部全体でサポートし、若手中心の力で議論をして何かを作り上げることが目的にした若手会にしたいと思っています。

### ／東部自慢の若手(一部)／



## かに館 喰太郎

当支部は範囲も広く、地元で食に関してお勧めできるお店は絞りきれないこともあり、ここでは支部の研修会でお世話になっているお店をご紹介します。

兵庫県和山にある蟹料理専門店「喰太郎」で、毎年11月の蟹の解禁日に合わせて食べに行かせていただいています。もう20年くらいはお世話になっており、捕れたばかりの蟹を思う存分堪能できるので超お勧めです。



兵庫県朝来市和田山町柳原142

北近畿豊岡自動車道・播但連絡道路「和田山IC」より車で約7分  
JR播但線・山陰線「和田山駅」より車で約7分



(文と写真: 東支部長・池下印刷 池下徳史)

## 印刷業界にSNSは本当に必要?

# SNS活用セミナー

今の時代SNSやってないと時代遅れ?

SNSは仕事につながるのか?

そもそも何を発信したらいい?

### 印刷業界とSNSの可能性

企業のSNS運用とインフルエンサーのSNS運用は、全く違います。企業がSNSを活用し、どのように目的を達成していくのか? そのために必要な考え方とSNSの運用方法について解説します。後半は、印刷業界が活用できるSNSの可能性について、ディスカッション形式にて、皆さんの疑問にお答えしていきます。

6/14(金) 18:00~19:30

参加費 無料

場所 大阪印刷会館 4階会議室  
(大阪市都島区中野町4-4-2)  
オンラインでもご参加いただけます

内容 ①セミナー 45分  
②パネルディスカッション 45分

講師 山下悦令 YAMASHITA ETSU  
スポットライト 代表  
大阪産業創造館経営サポーター

お申し込みはQRコードから

お問い合わせは  
Tel.06-6353-3035 大阪府印刷工業組合 事務局(大喜多まで)



heart 抗菌・抗ウイルスの名刺と封筒をご用意しています

対面での名刺交換、資料の手渡しや郵送でも安心してお使いいただけます

詳しくは当社ホームページをご覧ください  
印刷用のAg+マークもご用意しております

Ag+ 銀イオンのチカラで細菌やウイルスの増殖を抑えます

DTK 印刷関連機械を売るなら"DAITSU"へ!!

遊休機械を現金にて高価買取致します!  
買取が出来ない機械につきましても、ご希望にあわせて処分も可能ですのでお気軽にご相談下さい。

《買取査定対象機械》  
オフセット印刷機/シール印刷機/フォーム印刷機  
CTP/断裁機/製本機/トムソン機/製袋機 など

大通機械販売株式会社 〒577-0012 大阪府東大阪市長田東 2-1-33  
TEL.06-6747-3561 FAX.06-6747-3591 MAIL:e-mail@daitsu-m.co.jp  
www.daitsu-m.co.jp

ビジネスを変革する表現力 Value Special Color

RICOH Pro C7500

高付加価値な印刷物でビジネスの幅を拡大  
全7色のスペシャルカラーでフォリティを向上  
オンデマンドではあきらめていた色表現に対応  
CMYKだけのデータでも、「ネオンカラー出力プロファイル」  
使用でネオンカラーを自動適用

1台で様々なビジネス素材へ対応  
40gsmの薄紙から470gsmの厚紙への対応  
レザックや封筒などへの用紙対応力UP  
1,030mmまでの長尺自動両面印刷に対応

〈お問い合わせ〉リコー株式会社 PP事業部 GC第三営業部 (TEL:06-4790-6702)



# 紙の知識を活かした アナログ加工での新たな製品作り



株式会社栄紙業 代表取締役 野元義光



今回、天親支部に加入させていただきました株式会社栄紙業の野元義光と申します。

弊社は1980年(昭和55年)、東大阪市にて創業し、紙卸売業を生業しております。主に印刷用紙をメインに販売しており、断裁加工を行い、自社トラックを3台保有し日々、印刷会社様や加工会社様に紙をお届けしております。また、配送問題に対応し、できる限りクイックデリバリーを心掛け、お客様のご要望にお応えするよう努力しております。

昨今の電子化・少子化によるペーパーレスに伴い紙離れが進んでいるなか、紙に加工した新たな製品開発に5年ほど前より取り組んでいます。紙媒体が減っていくなかで、プラスチック製品から紙へと置き換える動きがあり、それに対応できる紙、大王製紙様のエリッパーパー(プラスチックに負けない強度の紙)を使った製品開発を始めました。第一弾として、紙のハンガーを商品化し「PLA FREE」というブランド名で商品登録を行い「東大阪ブランド」にも認定されています。

2022年12月に新社屋に移転し、アマダ製80トンプレス機

を導入し硬くて厚い紙を打ち抜くことが可能で、留めがいらす加工後の抜き加工もでき、薄い紙など重ねて抜くこともできます。ホッチキスの角留め加工も自社でき、加工機が廃版になっているため、現存する機械でしかできません。紙の風合いをそのまま活かし、どこか懐かしい箱に仕上がり、デザイナーなどに好まれることが多いです。

2023年12月に活版印刷機を2台(ハイデル プラテン・岩橋栄進堂 自動フォート)を導入し、活版印刷とプレス機を組み合わせることにより他にないレトロで新しい商品の開発を随時行っており、「ペーパーサミット」では共同で8面体のおみくじサイコロを制作し販売しました。また、積極的に展示会に出展をしたり、ショッピングモールや動物園などで子供向けワークショップ(紙のハンガーにぬ



り絵など)を行い商品を広める活動を行っております。

「PLA FREE」はおしゃれな紙製品で「ワンランク上のエコライフを発信する」をコンセプトにしており、以前よりお付き合いのある印刷会社様のデザイナーや加工会社様のノウハウなどで成り立っております。今後も業界問わずあらゆる方々とコラボレーションし新たな製品を生み出して行く予定です。

2024年夏には合紙・Vカット・ホットスタンプを導入する予定をしており、小ロット・多品種・高品質を目指し、紙を扱う老舗企業として、今まで培ってきた紙の知識を活かし多種・多様なアナログ加工に特化したチャレンジを続ける会社を目指しております。ご興味をお持ちになられた方がいらっしゃいましたらお気軽にお声がけいただければ幸いです。

皆様と交流を深め、また製造業としては未熟なためご教授いただければと思いますので、今後ともよろしくお願いたします。

■企業データ  
社名: 株式会社栄紙業  
本社: 〒577-0045 東大阪市西堤本通東1-3-24 電話06-6788-4635  
設立: 1982年(昭和57年)2月13日  
資本金: 1,000万円  
代表者: 代表取締役 野元 義光  
<https://sakae-shigyo.jp>

思い描く色に忠え続けます。

大阪府品質管理推進認定企業  
**富士精版印刷株式会社**

本社 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目4番33号 TEL. 06-6394-1181(代)  
東京支店 〒211-0021 神奈川県川崎市中原区木月住吉町22番3号 TEL. 044-434-3070  
市島工場 〒669-4342 兵庫県丹波市市島町矢代字才上377番1号 TEL. 0795-85-1488

<https://www.fujiseihan.co.jp>

GREEN PRINTING JPMI F-B10290 F-B10291  
FSC www.fsc.org FSC® C02841  
JAPAN COLOR 富士精版印刷株式会社 本社工場

MOTOYA

いろいろなコトはモトヤに  
ご相談ください!! ※詳しくは...

皆様と共に歩み続けるモトヤは、「コトウリ」のご提案を続けます。そして、SDGsのゴールの実現に協力していきます。

印刷現場の環境改善を考える  
ECO no MIST 環境対応資材

ECO no MISTは、お客様と共に「環境」と「価値」を考えるモトヤの資材ブランド。消耗品による環境改善を実現します。 ※詳しくは...

●モトヤのECO no MIST (エコノミスト) 商品は、グリーンプリンティング (GP マーク) を認証取得しています。

人に、社会に、ルーファス  
LUFAS 内照式ファブリックサイン

印刷のソリューションプロバイダー  
株式会社モトヤ  
大阪 〒530-0038 大阪市北区紅梅町2-8 ☎(06)6358-9131(代)  
東京 〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-5-5 ☎(03)3523-8711(代)  
横浜・千葉・名古屋・京都・神戸・姫路・福岡

印刷業界の人材採用をお考えの企業様  
◆社員紹介 ◆紹介予定派遣 ◆人材派遣 ◆業務委託などのご相談は...  
モトヤ キャリアエージェント部  
大阪 ☎(06)6358-9124 / 東京 ☎(03)3523-8719  
人材派遣業 派 27-030254 / 人材紹介業 27-ユ-030174





## 事業報告

### 本部

**事業承継委員会**  
3月4日(月)18:00~



**大青協定例会**  
3月5日(火)18:30~



**広報渉外委員会**  
3月7日(木)18:00~



**税務相談**  
3月8日(金)

**経営トランスフォーム委員会セミナー**  
3月9日(土)10:00~



**近畿地区印刷協議会  
「印刷会社のWeb戦略セミナー Part2」**  
3月13日(水)16:00~ オンライン

**CSR推進委員会**  
3月14日(木)18:00~

**大阪印刷関連団体協議会セミナー**  
3月15日(金)18:00~



**印刷経営革新塾**  
3月16日(土)10:00~

**総務特別委員会**  
3月18日(月)18:00~

**地域共生委員会**  
3月19日(火)18:30~



**組織共済・支部サポート委員会**  
3月21日(木)18:00~



**経営トランスフォーム委員会**  
3月26日(火)18:00~

**理事会**  
3月27日(水)16:00~



### 支部

**東和支部 三役会・役員会**  
3月26日(火)

**天親支部 3月度班長会**  
3月28日(木)11:00~

## 事業予定

### 本部

**大青協定例会**  
5月7日(火)18:30~ 大阪印刷会館

**広報渉外委員会**  
5月9日(木)18:00~ 大阪印刷会館

**総務特別委員会**  
5月13日(月)18:00~ 大阪印刷会館

**大阪印刷関連団体協議会役員会**  
5月15日(水)16:00~

**JP2024・印刷DX展**  
5月16日(木)・17日(金)10:00~ インテックス大阪

**通常総代会**  
5月23日(木)14:00~ ホテル日航大阪

**(株)大阪印刷会館株主総会**  
5月29日(水)14:30~ 大阪印刷会館

### 支部

**東和支部 三役会**  
5月7日(火)18:30~ 支部事務局

**東和支部 総会**  
5月9日(木)18:00~ ホテル日航大阪

**北・東支部 合同ゴルフコンペ**  
5月12日(日) PGM池田カンツリー倶楽部

**東支部 総会**  
5月17日(金)18:30~ ホテルモントレ・スール

**天親支部 総会**  
5月18日(土) 山口県

**摂陽支部 総会**  
5月18日(土)・19日(日) 南紀白浜温泉ホテル川久

**八尾南支部 定例会焙煎工場見学会  
~美味しいコーヒー作り方講義~**  
5月22日(水)10:00~ B4Cafe島野珈琲

※記載の事業予定については、変更もしくは中止になる場合があります。 ※開催場所・時間等の記載のないものは未定です。

## INFORMATION

【新入会員】 ■アサヒ精版(天親支部)築山万里子 代表取締役  
〒540-0006 大阪市中央区法円坂1-4-6  
TEL:06-6941-3776 / FAX:06-6941-3779

【代表者変更】 ■株今川印刷(東和支部)新社長に武田阿希子氏が就任  
■大成二葉産業(東和支部)新社長に荻野勝久氏が就任

【移 転】 ■丸山印刷第一営業部三課(北支部)2023年12月1日から以下に移転  
〒532-0011 大阪市淀川区西中島1-11-16 新大阪CSPビル5階531号室  
TEL:06-7661-5331 / FAX:06-7661-5341

【訃 報】 ■白川永南氏(南親支部)報栄印刷(代表者のご尊父)  
2024年2月21日死去 76歳

## 事業報告

**八尾南支部 岡村印刷工業株式会社 本社工場見学会 & 懇親会** 4月5日(金)13:00~



八尾南支部では4月5日(金)、浦久保理事長と支部員による岡村印刷工業株式会社 本社工場見学会&懇親会を実施しました。



榎原神宮前駅に集合し、タクシーにて本社工場へ移動。会社概要と印刷についての説明から始まり、高精細印刷で限りなく本物に近い表現を伝える印刷技術、歴史的価値ある文化財の事業、奈良県独自のグッズ販売などについて説明を受けました。

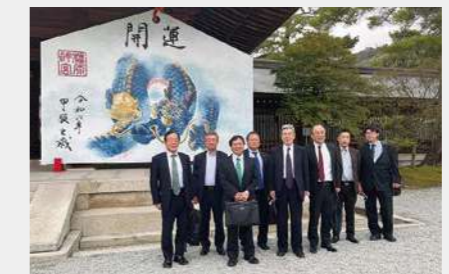
その後、広大な印刷工場の見学へ。印刷機の安定性のために施された地下3m



のコンクリート基礎、紙の伸縮性を最大限抑える空調設備などを見学しました。



続いて、会社敷地内にある「車木工房」へ。石版画や銅版画、陶器の本格的な制作現場と作品が見られるギャラリーを併設した工房であり、実際の印刷方法などの



説明を受け、伝統技法を知ることができ大変貴重な体験ができました。



最後は、庭の満開の桜の前で記念撮影を行い工場をあとにして、懇親会場へ移動。途中、榎原神宮へ参拝し、祈願を行いまして宴会場に到着。乾杯後、支部行事や本部委員会の説明を行い、おいしい食事やお酒を頂き交流を深めました。

岡村印刷工業の皆様、快く見学会を受けていただきありがとうございました。

(報告/八尾南支部長 石川泰雄)

## 木とともに未来を拓く

木とともに未来を拓く総合バイオマス企業として、これまでにならぬ新たな価値を創造し続け、真に豊かな暮らしと文化の発展に貢献します。

**日本製紙株式会社**  
東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ 〒101-0062 TEL:03-6665-1111  
www.nipponpapergroup.com





# 「AI・デジタル技術の最新動向講座」を開催



大阪印刷関連団体協議会は3月15日(金)、大阪印刷会館にて「AI・デジタル技術の最新動向講座」を開催した。加盟16団体から30名を超える参加があり、盛況のもとセミナーは無事終了した。今回、株式会社想隆社 代表取締役 山本幸太郎氏に解説いただいた。

冒頭、山本氏から「本日は、印刷業界の方に、どのように企業としてAIに取り組めばよいのか、何ができるのか、何をすればよいのかを中心にお話したい」と説明があった。

以前、AIに代替されやすい職業として、一般事務や窓口担当などがあげられていた。一方、代替されにくい職業として作曲家、俳優、グラフィックデザイナーなどが示されていたが、現在そのような職業さえも代替されつつある。

ブレイクスルーの要因として、ChatGPTなど大規模言語モデルをベースにした

AIサービスの登場、Stable Diffusionによるオープンソース化(プログラムの設計図を公開し誰でも利用できるようにした)などがある。

米国では、IT・通信業だけでなく、製造業、金融業などにもAIが活用されている。ある出版社の例では、「ChatGPTの使い方がわからない」のではなく、「ChatGPTを、どのような期待値を持って扱ったら良いか想像がつかない」ことが判明した。これらの技術は、有能ではあるが万能ではない。よって、「自分の業務をどのように切り分け、そのうちの部分をChatGPTに任せるか、どのような出力をさせるのか」ということを常に考えなければならない。要約すれば、「業務の切り分け」「ITツールを効率よく使う発想」「ITツールに対する適切な期待」の3点が重要である。

印刷業界では、「デジタルに代替されて紙が減少している」「印刷クオリティによる差別化がしづらい」という話をよく聞く。解決策として、デジタルの商材やコンテンツを扱うことが考えられ、普段扱っているデータからその可能性を見出すことが大切である。

生成AIによって、コピーライター、イラストレーターなどは失業する可能性がある。そこには、「AIの仕事があなたの仕事ほど良くないことは理解しているが、利益率を無視できない」という大きな理由がある。要するに、本格的ではないけれど、簡単なものであれば自社制作できることを意味する。

結果的に、業務効率化としての生成AIの活用が進んでいく。従来のDX化以前では、社内のエキスパートが担当し多くの場合、属人化していた。それが、ChatGPTを用いたDX化後では、属人化から業務の共有に舵が進んでいく。具体的には、ChatGPTへのプロンプトのため、必然的に言語化する必要が出てくる。その結果、業務ノウハウを言語化し、ドキュメント化、マニュアル化されていくだろう。



最後に、前述のようにAI活用には「自分の業務をどのように切り分け、そのうちの部分をChatGPTに任せるか、どのような出力をさせるのか」、そして「よくわからないから使うのをやめよう」から「よくわからないけれども、便利そうなので使ってみよう」へ制作、営業、経営など、すべての分野のマインドを変えていくことが何より重要である。

最後に、前述のようにAI活用には「自分の業務をどのように切り分け、そのうちの部分をChatGPTに任せるか、どのような出力をさせるのか」、そして「よくわからないから使うのをやめよう」から「よくわからないけれども、便利そうなので使ってみよう」へ制作、営業、経営など、すべての分野のマインドを変えていくことが何より重要である。

(報告/日本印刷技術協会 事務局)

## 著名営業案内

(順不同)

<b>(株)NPCコーポレーション</b> 北区天満1-9-19 TEL.6351-7271 FAX.6352-7479	<b>岩岡印刷(株)</b> 住之江区中加賀屋4-2-10 TEL.6685-5221 FAX.6685-5634	<b>内外インキ製造(株)</b> 福島区海老江8-10-1 TEL.6458-1161 FAX.6458-3808	<b>NIKKO 日広株式会社</b> 八尾市若林町2丁目127番地 TEL:072-948-1151(代)
<b>昌和(株)</b> 平野区瓜破南2-4-138 TEL.6707-1051 FAX.6790-4072	<b>寿印刷(株)</b> 西淀川区歌島1-4-4 TEL.6471-3434 FAX.6472-9840	<b>青葉印刷(株)</b> 都島区中野町2-10-11 TEL.6351-5428 FAX.6351-5299	<b>田中手帳(株)</b> 住之江区平林南1-2-52 TEL.6681-8648 FAX.6681-0058
<b>富士精版印刷(株)</b> 淀川区西宮原2-4-33 TEL.6394-1181 FAX.6394-1199	<b>(株)ケーエスアイ</b> 西成区南津守7-15-16 TEL.6652-8000 FAX.6652-8894	<b>白石封筒工業(株)</b> 東大阪市高井田中4-1-22 TEL.6789-0018 FAX.6789-0028	<b>キハラ工芸(株)</b> 中央区内淡路町2-1-10 TEL.6943-7955 FAX.6943-7958
<b>ウエノ(株)</b> 淀川区西中島7-4-17 TEL.6301-1555 FAX.6301-1557	<b>(株)一心社</b> 天王寺区大道1-14-15 TEL.6771-1121 FAX.6772-6970	<b>サン美術印刷(株)</b> 東成区東今里2-15-30 TEL.6976-0231 FAX.6978-2807	<b>(株)美生社</b> 西成区出城1-7-4 TEL.6647-8555 FAX.6647-3176
<b>カキモト化工(株)</b> 門真市月出町9-10 TEL.6901-3821 FAX.6905-9248	<b>レスター工業(株)</b> 中央区糸屋町2-3-2 TEL.6941-8572 FAX.6941-0781	<b>大興印刷(株)</b> 大阪市港区弁天1丁目2番1号 大阪ベイタワーオフィス16階 TEL.6577-2205 FAX.6577-2207 神戸ポートアイランド工場 神戸市中央区港島南町4-6-3 TEL.078-303-3660 FAX.078-303-3669	<b>(株)フリーテック</b> 天王寺区寺田町1-3-8 TEL.6772-3300 FAX.6772-6424
<b>マツモト(株)</b> 中央区上町1-15-36 TEL.6762-9151 FAX.6762-7292			



機密文書 処理事業  
内職事業  
4030 SHIOZAWA  
株式会社 シオザワ  
〒577-0006 東大阪市楠根3-5-34  
TEL: 06-6745-4030  
FAX: 06-6745-4040  
FSC 10530086



RMGT  
ともに、世界へ彩りを。  
リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社  
西日本支社 〒567-0865 大阪府茨木市横江2-20-43  
TEL 072-655-0182 <https://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>



# 無料! 各種相談のご案内

大阪印刷会館にて開催

**予約制** オンライン (Zoom対応) もOK

お申し込み・お問い合わせ  
大印工組事務局

TEL.06-6353-3035  
info@osaka-pia.or.jp

●労務相談(10:00~12:00、13:00~16:00)  
50分/1人、先着5名/各開催日  
申込締切:開催日の1週間前

●税務・法律相談(13:00~17:00)  
60分/1人、先着4名/各開催日  
申込締切:開催日の2日前

**労務** 相談  
労務顧問の中尾文彦先生にご相談ください。  
**5/24(金)、6/6(木)、6/19(水)**  
【ストレスチェックについて】【残業時間】【就業規則】等

**税務** 相談  
税務顧問の森田昌宏先生にご相談ください。  
**6/14(金)、7/12(金)、8/9(金)**  
【消費税】【税金】等

**法律** 相談  
法律顧問の河端直先生にご相談ください。  
**6/19(水)、7/17(水)、8/21(水)**  
【版権】【著作権】【事業承継・廃業支援】等

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により開催を中止させていただく場合があります。

## 貴社のDMを同封、組合員企業に届けます!

大印工組 広報誌

**PRI・Oの「パケットサービス」**

1点 20gまで @100円 × 組合員数 → **税込約50,000円**  
21~100g @200円 101~200g @300円

お問い合わせ先 大印工組 事務局 TEL.06-6353-3035

〈納入規定〉  
A4サイズ以下 + 1点 200g以内  
※複数枚のDMであってもホチキス止め  
などしてあれば、1点とみなします。  
※内容等によっては、お受けできない場合  
があります。

印刷をもっと、を合言葉に、印刷+α(価値)を発信

運用始動  
しました!



今すぐフォロー! よろしくお願ひします。



※ご不明点やご質問は大印工組 事務局(大喜多)まで [Tel. 06-6353-3035]



KONICA MINOLTA

Giving Shape to Ideas



ビジネス成功のため、  
ハイスピードかつ高い利便性で  
短納期を実現。価値を生み出す  
高生産ワークフローを創造します。

- 3,600dpi相当×2,400dpiの高解像度出力
- 色変動を最小限に抑える  
画像安定化&補正技術
- 月間デュティサイクル250万枚



**TRUE FLAGSHIP MODELS** FOR HIGH-VOLUME PRODUCTION PRINTING  
**AccurioPress C14000/C12000**



AccurioPress C14000/  
C12000は2020年度グッド  
デザイン賞を受賞しました。

※写真はC14000にオプションを装着したものです。

コニカミルタ ジャパン株式会社  
プロフェッショナルプリント事業部

〒550-0005  
大阪府大阪市西区西本町2-3-10  
西本町インテスビル TEL.06-6110-0615



**artience**

TOYO INK

2024年1月、東洋インキグループは、  
“artience(アーティエンス)”として新たに始動しました。  
人の心を動かす「感性に響く価値」を提供していくことで  
心豊かな未来の実現に挑んでまいります。

東洋インキ株式会社 www.artiencegroup.com

※事業会社「東洋インキ株式会社」の商号は変更いたしません。

FUJIFILM Value from Innovation

お客さま一社一社の  
変革ストーリーを、共に紡ぐ。

FUJIFILM  
**最適生産ソリューション**

富士フイルムグラフィックソリューションズ株式会社 富士フイルム ビジネス イノベーション株式会社

PRINTING OF OSAKA 組合員【約400社】や外部に向けて自社の魅力をアピール!  
**PRI・Oに広告を出しませんか?**

随時受付中 **06-6353-3035**  
大阪府印刷工業組合 担当:大喜多まで

今月号の  
用紙

**シルバーダイヤS**

(塗工紙・104.7g/m<sup>2</sup> AY(57.5)) (表紙・本文とも)

当社A2マットコート紙の関西以西限定銘柄です。伝統技術と長年の経験を継承し、お客様の  
声を取り入れながら造り上げた、西日本で最も品質に定評のあるマットコート紙です。

用紙提供: 日本製紙(株) 関西営業支社 印刷用紙グループ TEL.06-6363-7184

デザイン・制作:(有)ティーズ/印刷:(株)ハラタ